

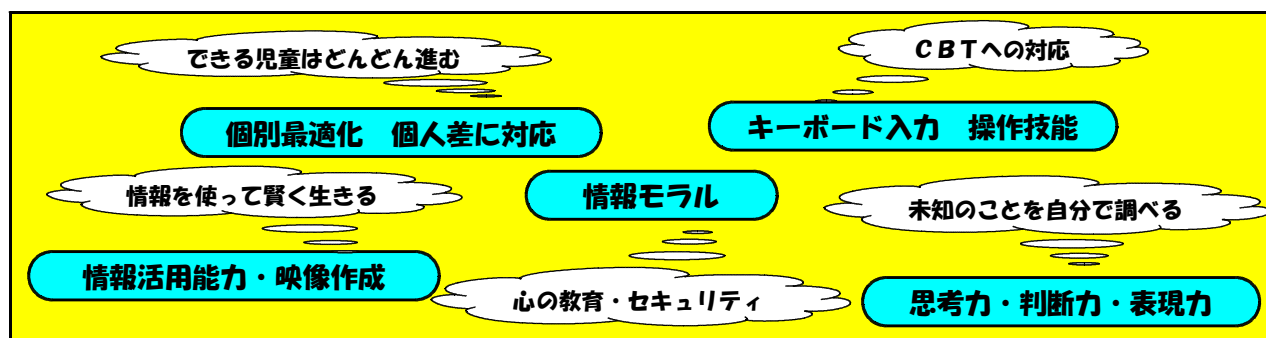
B : I C T 活 用 ・ 情 報 モ ラ ル

1 はじめに

コロナ禍をきっかけにG I G Aスクール構想が本格的になり、一人一台端末について試行錯誤しながらの活用から充実した活用へと変化しています。また、世の中にはたくさんの方が情報があふれており、必要な情報を取捨選択したり、インターネット上での人権侵害をしないようにしたりと情報モラル教育もとても重要になってきています。

本校では、令和2年度に熊谷市委嘱の「G I G Aスクール構想先進校」として研究を始め、「1人の10歩より、10人の1歩」を合言葉に全職員で取り組んでいます。

2 ポイント



3 I C T の 活 用

【アプリの活用】

ドリルパーク・ジャストスマイル
メタモジ・スクラッチ・タイピング
インターネット・Youtube・
パワーポイント・Teams など

【ZOOMの活用】

学級閉鎖時オンライン授業
バーチャル社会科見学
OBL（外国人との会話）
行事（全校朝会や運動会など）

- 一人一台端末を通して、個人差に対応して支援していきます。
- オンライン授業を充実させ、学びを止めません。
- デジタルとアナログのバランスをとって指導していきます。

4 情報モラル

【情報社会の性質】



- ・情報には悪意のある嘘や勘違いしたものもある
- ・情報は人が作っている
- ・情報は思った通りには伝わらない
- ・情報の価値は人それぞれで異なる
- ・一度生じた情報は消えない
- ・情報はすぐに広がる

5 成果と課題

【全学調アンケート】
学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか

はい 98% (6年生)

- 休み時間にもタイピングやドリルパークに取り組む児童が増えた。他学年の問題にもチャレンジしている。
- コロナ禍でも学習や行事を中止にすることなく、オンラインを活用し工夫して実施できた。
- デジタルとアナログのバランスをとり、情報社会で生き抜く力を身に付けさせる。

① 今日の1年2組の授業は？ 中村 隆太先生が授業をします。

「1年生にわかりやすく！」 場所 1年2組教室

【子供たちの思い】

どんな教室か教える

よく使う教室を伝える

教室の中を紹介する

困ったときはこうするよ

新1年生に楽しく生活してもらいたい

メッセージムービーを作成する

※紹介場所（例）

＜授業の流れ＞

- ① 伝えたいものを決める
- ② 写真にとる
- ③ 紹介する原稿をつくる（本時）
- ④ 撮影する

＜授業のポイント＞

保健室・職員室・校長室・事務室
体育館・図書室・1年2組教室・校庭

＜ICTを活用するよさ＞

作る時

- ・やり直しが何回でもできる。
- ・児童の意欲がわく。

見るとき

- ・視覚重視で印象に残る。
- ・いつでも見直すことができる。



1年生でもICT活用のよさを実感しながら学習しているというところをお見せします！

② 今日の3年3組の授業は？ 多田潤也が授業をします。

「よく考える！」 場所 3年3組教室

児童が個人情報をお安易に漏らさないことが自分を守ることに関心、学校生活や家庭生活で個人情報を大切・適切に使うことについて、正しく判断しようとする力を育てる授業。

※個人情報（例）

＜困らないようにするためには＞

- 家族に相談する
- 大人と一緒にやる
- だれが相手か確かめてから正しく使う

名前・住所・性別・年齢・生年月日・電話番号・メールアドレス・学校名・家族構成・顔写真・友人関係など

＜授業のポイント＞

- ダミーページで体験活動
- 偽サイトをつくっている側の気持ちも理解させる
- 確認問題で全員でいるようにする



「使わない！」ではなく、「正しく使う！」児童を育成する授業にします！

＜情報の性質＞

- ・正しいサイトと偽サイトがある。
- ・確かめるためには、だれがつくっているか調べる。